

主流の暗号資産詐欺の事例 および違法性について



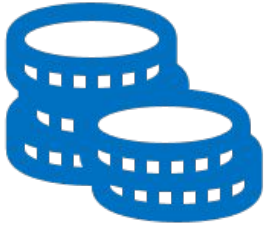
Tribe Academy

Agenda

- 1 はじめに: 暗号資産詐欺の概要
- 2 主流の暗号資産詐欺の種類
- 3 具体的な詐欺事例
- 4 詐欺の違法性と法的影響
- 5 詐欺の兆候と警告サイン
- 6 被害者の支援と救済措置
- 7 詐欺防止のためのベストプラクティス
- 8 結論: 暗号資産詐欺からの教訓
- 9 暗号資産の法改正
- 10 トラベルルールを把握する事

はじめに：暗号資産詐欺の概要

暗号資産とその関連詐欺について



暗号資産の定義

暗号資産とは暗号技術を用いて取引を保護し管理されるデジタルまたは仮想の資産であり、中央集権的な機関なしで運用される。近年は現物資産に近い扱いになってきており注目されている。



詐欺の増加傾向

過去数年で、暗号資産の人気の高まるにつれて、詐欺事件も急増している。これには、詐欺師が新たな手法を駆使して投資家を始め様々な方を欺く事例が含まれる。



防犯活動の目的

このプレゼンテーションは、暗号資産詐欺の実態、事例およびそれを防止する方法について理解を深めることを目指している。

主流の暗号資産詐欺の種類

詐欺の多様性と手法

■**ポンジスキーム**：新たな投資家の資金を使用して、初期投資家へのリターンを提供する詐欺的な投資方式。これは持続不可能であり、最終的には崩壊する。
当社メンバーさんにも実際に被害にあった方もいます。

■**フィッシング詐欺**：ユーザーから個人情報盗み取るために、正当な企業を装ったサイトやメッセージを利用する手法。

■**偽のICO (Initial Coin Offering)**：実際に存在しないプロジェクトや詐欺プロジェクトのための資金調達を行う偽の初期コイン提供。これは投資家の信頼を裏切る行為。

近年の事例では、通貨がある風に見せたり、名目だけなど新たな手段も増加している。

具体的な詐欺事例

過去の著名な詐欺事件



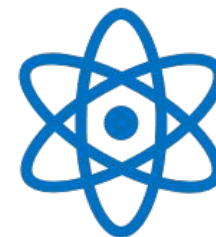
BitConnectのケーススタディ

BitConnectは、多くの投資家を巻き込んだ有名なポンジスキームで、最終的には崩壊し、多くの人々が資産を失った。



OneCoinの詐欺

OneCoinは仮想通貨として広まり、巨額の資金を集めたが、後に詐欺と判明し、多くの国で逮捕者が出た。



PlusTokenの影響

PlusTokenは中国発の詐欺行為で、数十億ドルの損失を生み出し、グローバルな法的追及が行われている。

日本の投資詐欺は40%海外より輸入案件
運営は海外 日本人をフロントに置く・ブローカーにするケースも
日本人向けにアレンジしてくる。

詐欺の違法性と法的影響

詐欺に対する法律と規制



詐欺の定義と法律

詐欺とは、誤解を招く情報を提供したり、誤った前提を持たせる行為であり、各国によって異なる法律で規制されている。



各国の規制の違い

国によって異なる暗号資産の規制が存在し、適用される法律や罰則も様々である。



法的措置の事例

詐欺が発覚した際の法的措置の事例や、各国の判例を挙げ、法がどのように機能しているかを示す。

規制は各国違う。舞台は日本だけじゃない！
近年日本は海外輸入ビジネスも数多

詐欺の兆候と警告サイン

詐欺を見極める力



過剰な利益の約束

実現不可能な高リターン(元金保証等)を約束する投資話は、詐欺の典型的な兆候である。「あなただけ特別に」など甘い言葉で誘惑誘惑してくるケースも。



透明性の欠如

ビジネスモデルや財務情報が不明瞭な場合、そのプロジェクトは信頼性に欠ける可能性が高い。
見た目だけしっかりしている。



急な投資の要求

労を惜しまず短期間での投資を促すアプローチは、詐欺の隠れた兆候である。

詐欺師は、飛ぶために早くお金を集めたい

被害者の支援と救済措置

被害者を守るための資源と手段



被害者のためのリソース

詐欺にあった人々のために
設けられたリソースやホット
ラインの情報。
騙された人はまた騙される
可能性が高い



法的支援の提供

弁護士や法律事務所が提供
する支援の内容や手続き。



コミュニティの役割

詐欺被害者を支援するた
めのコミュニティ組織の重要性。
Tribe Academyは投資詐欺
について防犯セミナー開催
相談も受け付けております。

怪しい投資話があれば Tribe Academyへ 確認・相談に乗ります。

詐欺防止のためのベストプラクティス

リスクを軽減するための戦略



教育と意識向上

投資家の基礎知識を高め、詐欺の手法について学ぶことで、リスクを軽減できる。数多の情報が出回っている時代だからこそ自身が学び理解する事が大切です。



信頼できるプラットフォーム

認証を受けた取引所やプラットフォームの利用が重要であり事前調査を行うべき。
(金融庁に登録取引所等か)



セキュリティ対策の強化

パスワード管理や二段階認証を用いて、個人情報や資産を守る。

結論: 暗号資産詐欺からの教訓

未来に向けての考察



詐欺の影響の総括

詐欺による経済的損失や
個人の生活への影響を再
確認する。



今後の展望

技術の進化に伴う新たな
脅威や、暗号資産業界の
変化を見据える必要。



持続可能な投資の重要性

詐欺の回避に加え、長期的な
利益を見据えた持続可能な
投資の姿勢が求められる。

暗号資産の法改正

金商法対象へ



暗号資産金融法移行へ

暗号資産はまだ歴史が浅く
今後様々な法改正がされる
可能性も、従来は資金決済法
が主軸だったが改正に合わせ
理解する事が大切。



申告時について

2026年度より総合課税へ
法人でも暗号資産を保有する
『トレジャリー』も近年問題点
にもなり個人投資家含め
正しい申告方法の理解が大切。



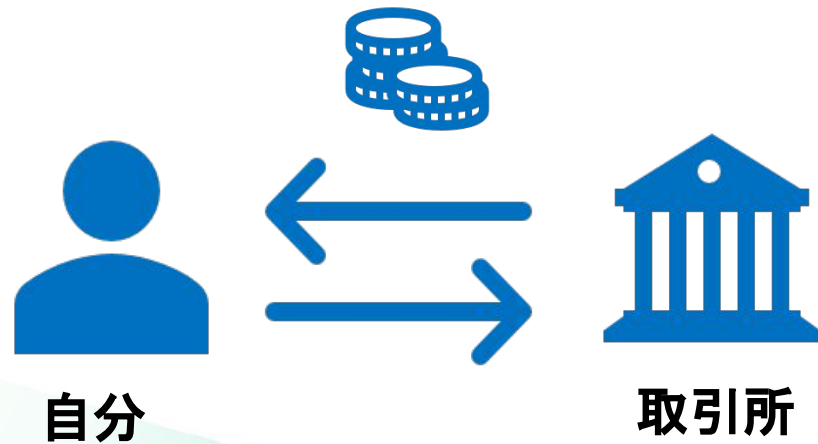
自身の資産を守る

デジタル上で安心するのではなく
稼いだ資金を守る事が出来て
初めて利益になる。暗号資産の
『トラベルルール』を把握する事。

トラベルルールを把握する事

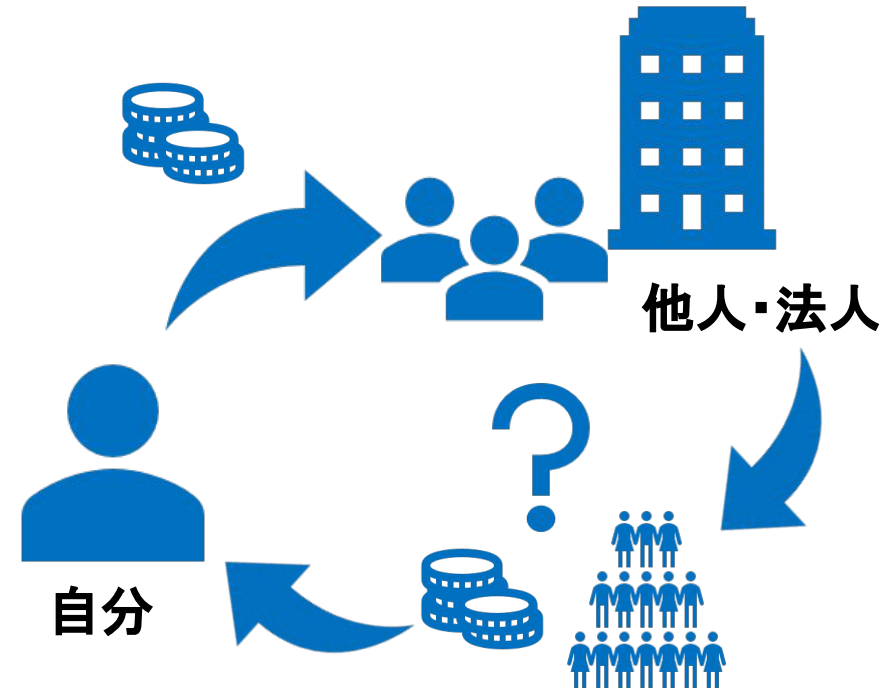
自身の資金の流れを知る事

例



自身の資金の流れを把握、確認する事

- 本当に正しいルート？ 本当に増えたお金か？
- その通貨はどこから来たのか？
- ルートをやみくもにする手段も



流行ビジネス

暗号資産ステーキング・レンディングMLMも流行している
実際は運用されていない(ポンジスキーム型)
資金がMLM組織に流れ一部上層部に分配されるなど

事業投資とうたいその投資をやる為に
暗号資産(自社コイン)の購入させる手口も